

## カレンダーの不思議

**課題1** 下にあるのは、2008年1月のカレンダーです。Aさん、Bさん、Cさんは3人とも1月に誕生日を迎えます。Aさんは15日、Bさんは22日、Cさんは29日が誕生日です。この3人がカレンダーを見ながら、誕生日のことを話していたとき、それぞれがあることに気付きました。3人の意見を聞いて、正しいかどうか考えてみよう。

### JANUARY 2008

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

Aさん：「私とCさんの誕生日をたすと、Bさんの2倍になるね。」

Bさん：「3人の誕生日をたすと、 $15+22+29=66$ になる。私の誕生日の3倍だ。」

Cさん：「3人の誕生日はカレンダーの縦に並んでるな。」

3人の意見を聞いて、気付いたことはありませんか？下の枠内にまとめてみよう。

これが正しいことを、文字を用いて説明してみよう。

まず、縦に並んだ3つの数のうち、真ん中にある数を $n$ としよう。このとき、3つの数は上から順に、( )、( )、( )と表される。

[A] 「上下の2数の和が、中央の数の2倍に等しくなる」ことの説明

[B] 「3数の和が、中央の数の3倍に等しくなる」ことの説明

**課題2** カレンダーの中には、このような規則性が他にもたくさん隠れています。このようなカレンダーにある。その他の規則性がしてみよう。また、見つけた規則性がいつでも正しいことを説明(証明)してみましょう。

<b>【規則性】</b>	<b>【説明】</b>
--------------	-------------

<b>【規則性】</b>	<b>【説明】</b>
--------------	-------------

本時の感想
-------